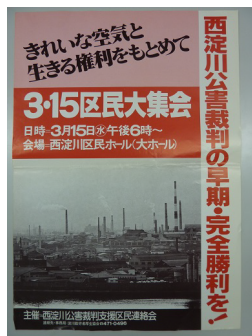


所蔵資料紹介

西淀川の風景・公害をもたらした工場街 No.11006〔ポスター 3・15区民大集会〕



資料No.11006
3.15区民大集合ポスター



ポスター掲載のモノクロ写真

「窓を開けたら、いつも真っ赤っ赤の空が見えてました。けど公害という言葉もまだなかったし、全然考えもしませんでした。」——これは『澄んだ空気の下で生きたい 西淀川公害裁判の勝利をめざして』に掲載されている「ルポ詩 塞がれた空」の一節です。工場が排出する煙によって汚染され、真っ赤になった空。現在の西淀川の景色から想像がつくでしょうか。西淀川公害患者と家族の会資料No.11006〔ポスター 3・15区民大集会〕には、写真は出来島3丁目あたりから西方向（尼崎方面）を望むモノクロ写真が掲載されています。写真が撮影された時期は特

定できませんが、西淀川裁判勝利を目指す区民大集会が開催されたのは1988年3月15日のことでした。工場が立ち並ぶなか、住宅と思われる建物が見え隠れしています。その上空には、林立する背の高い煙突からもくもくと煙が吐き出されています。冒頭の言葉からは、当時はこれが「当たり前」にある生活の一風景であったと思われます。毎日呼吸する空気によって病気になってしまうなどと思うのでしょうか。今一度、少し前の西淀川の風景に思いを馳せていただけたらと思います。

（北嶋奈緒子）

やかた 館 訪問記

四日市公害と環境未来館

〒510-0075 四日市市安島1丁目3番16号
TEL:059-354-8065(代) FAX:059-329-5792
<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/>

四日市公害のことは、これまでは四日市市環境学習センターの一室を「公害資料室」として展示されていましたが、今年の3月に「四日市公害と環境未来館」として市立博物館と同じ建物のワンフロアを使って大々的にオープンしました。広々とした展示室があるので、大人数の受け入れも可能となっています。

語り部の話を聞くのは、塩浜小学校のうがい場を移転した教室風の部屋となっており、いろいろなこだわりがあります。当館も微力ながら設立に力を貸しました。証言の映像には、森脇君雄さんや山岸公夫さん、増田喬史さん、宮本憲一先生、篠原義仁先生などが登場します。

12月には公害資料館連携フォーラムの会場になります。近鉄四日市駅前ですので、アクセス抜群です。

（2015年11月13日訪問 林）



編集後記

本格的な冬の到来を迎えまして、いかがお過ごしですか？

先日、6歳になる息子と矢倉海岸まで釣りに行ってきました。親切なおじさんに色々とお教わり、何とかハゼを2匹釣ることができました。行く途中の大野川緑陰道路（ここでエサになるミズをゲットです；）では落葉樹の葉が色づき、落葉のじゅうたんも楽しめます。（佐々木）

資料館だより No.54

2015年12月号(季刊1日、年4回発行)

発行所 あおぞら財団付属
西淀川・公害と環境資料館
(エコミューズ)

連絡先 大阪市西淀川区千舟1-1-1
あおぞらビル5F(〒555-0013)

TEL:06-6475-8885

FAX:06-6478-5885

Email: webmaster@aozora.or.jp

<http://www.aozora.or.jp/ecomuse/>

お知らせ

エコミューズ活動資金

【ハモン基金】

寄付協力をお願い

エコミューズを支えてください。あなたの寄付金は青空へとつながります。

●寄付の方法

郵便局からお振込いただけます。また、直接エコミューズにお越しただいても結構です。

【口座番号】
10960093
千円
【一口】十万円／一万円／

10960093

【加入者名】あおぞら財団
※通信欄に「ハモン基金への寄付」と記入ください。一口の金額はお選びください。

ボランティア隊

「エコミューズ★募集

あなたもエコミューズ★に入っちゃおう！資料整理や展示、イベントの手伝いなど、活躍の場がいっぱいです。

交通費●実費支給(上限2000円)

どうぞお気軽にお問い合わせください。



エコミューズの活動は
Hamon基金によって支えられています。

Hamon基金



エコミューズは 青空を未来へ手渡し記録のひろば

西淀川の公害・環境、地域に関する記録資料や環境学習の教材・ビデオなどが豊富です。ぜひご利用ください

開館●月曜日、金曜日(祝日は休み)
10:00AM～5:00PM [要予約]

利用●図書の貸し出し期限は2週間
書庫資料や裁判記録は閲覧のみ